

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360



Joji Yasuno

c/o ICHINOMIYA CHAMBER OF
COMMERCE & INDUSTRY
2 TEMMA-DORI ICHINOMIYA AICHI JAPAN
GRAMS & CABLES GOVER ICHINOMIYA



No. 8 (Jan. 15th 1965)

昭和40年1月15日

第360区各ロータリークラブ

国際ロータリー

会長並びに幹事殿

第360区ガバナー

安野 讓 次

“LIVE ROTARY”

A HAPPY NEW YEAR

謹賀新年

幸多い新年をお迎えになった事と心からお喜びを申し上げます。一々賀状を差上げる可きで御座居ますが略儀乍らこの紙面を借りて、御祝辞を申し上げます。

New Year Message

年頭の御挨拶

早いものでガバナー就任以来6ヶ月が矢の如く過ぎました。能の無い私がこの6ヶ月間大過もなく過す事の出来ました事は一重に先輩各位及び会員の皆様の御指導と御協力によるものと厚く御礼申し上げます。

今年国際ロータリーとしては実に記念すべき年であり、即ち創立60年の輝しい年であると同時に日本にロータリーが紹介されて45年になる事は皆様御承知の通りであります。この年の為にペテングル会長は就任と同時に「ロータリーに生きよう」と云うターゲットを発表され、又、「3つと3つ」と云う目標の下に我々のロータリー活動の現実的な方向を示されました。そして私共の360地区では、昨年末に於いて、76クラブ、3758名の会員を擁する事

が出来ました。昨年7月以来6ヶ月の間に会員は274名増加し、4クラブが設立認承されました。

尚、インターアクト・クラブは13クラブ（仮クラブを含む）で約300名の会員を持って居ります。昨年中に公式訪問を終りましたクラブに於いては皆立派に奉仕活動をその地域の現状に応じて計画され、実行して居られる事を拝見致し、本当に心強い事で御座居ました。本年も皆様の良識と熱情を以て、この困難の多い世の中に一つの明るい灯となり、各々の責任を全うなさる事と期待致して居ります。

ではこの輝しい年頭に皆様の御健康と倍旧の御活躍をお祈り申し上げます。

御挨拶

ガバナー ノミネー

神野 太郎

昨年 第360地区 大会において、1965-6年のガバナーノミネーにご選出頂き、ここにその光栄と責任ある年を迎えることになりました。昨年ガバナーノミネーにとのお話があった頃は身辺多忙の上、たゞさえ鈍行の私にとりましては、お引受けすることに大きい負担を感じておりました。

しかし松本市の年次大会の席で、国際ロータリー元副会長の小林雅一さんから「来年はご苦労さん、米山さんが喜んで居られるよ」とひとこと声をかけられ、会場に掲げられた Live Rotary の文字が眼に入った瞬間、心の底に使命感が込み渡りました。

大先輩米山梅吉さんには学生時代から社会人になってからも、一方ならぬご恩寵をうけましたが、それをご承知の小林さんは、たった一言で私の決意を固めさせて下さいました。ロータリーヤンの諸先輩並びに会員皆様方のご友情によって、心からのご支援ご鞭撻を賜りますように、年頭に当ってお願い申し上げます。



12月24日帝国ホテルにて撮影

President Pettengill called Japan
ペテンギル会長の来日

12月23日のクリスマス、ムードで一杯の東京にペテンギル氏夫妻が突然来訪せられた。

23日の夜は東京R.C.の家族クリスマス・パーティーに出席され、大いに茶目振りを発揮せられ、24日のクリスマス・イブには我々ガバナーと一部の元ガバナーの方々をまじえて会合がもたれた。その席上、会長は「日本のロータリーの様に熱心にそして健全に運営されて居る国は少ないと思う。又、若いクラブや、若い人々が熱心に活動して居るのには感心した」と云って居られた。他方日本のロータリーの数は非常に勢いで増加して居るが、これに対してディストリクトの数が少ないので一地区のクラブ数が多すぎ、ガバナーに対する荷が重くなるし、色々の行事をやるにも、人数が多すぎて不便であるから地区分割を50クラブ迄の単位でやる可きであろうと云って居られた事は我々の全く云い度い所である。

又、職業分類で未開の職業を開放することも、確かに新しいメンバーを増加させる事と共に必要な事だと思ふ。今迄職業分類表に上つて来なかつた様な未開発の職業を発見する様努力す可きである。

インターアクト・クラブの活動も亦日本で旺盛であるが、諮問委員会 (Advisory Committee) を早く結成してガバナーを助けてインターアクト・クラブの活動を大いに盛んにして欲しい。又、インターシテイ、フォーラムのフォーラムリーダーに対する注意等我々として知り度い多くの事に付ての説明があった。そして同夜10時の飛行機でハワイに向つて元気に出発された。又、ペテンギル夫人も日本の婦人の方々と終始愉快そうに歓談して居られたし、時間が短かつた事が唯一の残念な事であつた。

私は会長が特に日本のロータリークラブが健全 (Sound) に運営されて居ると云う点を強張して居られた事に対して、多くの誇りと責任を感じた次第である。

Two New Clubs were born
新クラブ誕生

年の瀬もおし迫つた昨年未 R.I.本部より2つのうれしい知らせを受け取りました、

その1つはかねてより仮クラブとして発足致して居りました山中ロータリークラブが、12月11日付をもって、国際ロータリーに加盟承認された事であります。

同じ11日にもう1つ軽井沢ロータリークラブが承認されました、このクラブは発足以来わずか2~3ヶ月で承認と云うまことに現在にふさわしいスピード誕生でした。

ここに両クラブの新会長さんのメッセージをお伝えし、共によるこびを分かち合いたいと存じます。尚、之で当地区は76クラブとなりました。

御挨拶

山中ロータリークラブ

会長 大辻光太郎

“ロータリに生きよう” この力強い御言葉と共に昨年12月11日付をもって私共山中ロータリークラブが国際ロータリー加盟の御認承をいただきました事は、私共会員一同にとりまして、まことに終生忘れ得ない喜びとするところで御座居ます。

また昨年7月以来、御指導と御力添えを賜りました安野ガバナー、石黒特別代表、及び金沢R.C.の皆様は厚く御礼を申上げる次第で御座居ます。

温泉と漆器産業の町として、創立会員30名のささやかなクラブで御座居ますが、私共一同ロータリーの理想実現の為、“ロータリーに生きよう”の言葉を心の糧と致し、今後共努力いたす事をお誓い申し上げます。何卒先輩各位の暖かい御友情ときびしい御指導をお願い申上げ、承認の御挨拶にかえさせて頂きます。

御 挨拶

軽井沢ロータリークラブ

会長 佐藤 不二男

軽井沢はマホロバの国長野県の表玄関であり国際間の平和と友情を目的とした内外人の交換の場所でもあります。

現在内外人の別荘三千を数え、多数のロータリアンも訪れるが、その集る組織がなかった為、幾度か話題にのぼりつつも実現を見なかったが、昨夏近隣ロータリークラブ、又、軽井沢に別荘を持つ東京ロータリアンの助言でその準備が進められ、私達もお互いに同志と呼びかけ漸く昨秋にクラブ結成を見る事ができました。

然も12月11日付を持ちまして、国際ロータリーより加盟承認されました事は、誠に喜ばしく世界の大きな輪の一員となりました事は、国際都市軽井沢のロータリアンとして名誉であり各位の御高配のたまものと厚く感謝致しております。

この夏は各地の会員の参加により情報の交換も行なわれ、軽井沢にふさわしい奉仕の理想に結ばれた国際親善の実を挙げることが出来る事でしょう。遠からず長野ロータリークラブのスポンサーでチャーター伝達式を行う予定ですが何かにつけて先輩ロータリアン諸兄には特別の御指導を賜り度いと念願致します。

軽井沢 R.C. プロフィール

特別代表 黒沢 三郎 (長野R.C.)
スポンサークラブ 長野、小諸、上田R.C.共同
スポンサー

創立月日 昭和39年9月14日
会員数 26名
会長名 佐藤 不二男
幹事名 中里 三七雄
例会日 毎週月曜日 12.30~13.30
例会場 八十二銀行中軽井沢支店
事務所 長野県軽井沢町旧道
八十二銀行軽井沢支店
TEL 軽井沢 2482

※ 山中クラブについてはガバナーステター No.6 を御覧下さい。

Letter from Mr. Y. Inoue,
Chan Gordon Foundation Fellow.

井上安城君の近況

チヤン、ゴードン奨学生として昨夏以来、米国に留学中の井上安城君(名古屋 R.C. 井上五郎氏御令息)は現在ノース・カロライナ州、ピッコリー市在ルノアールライン大学で国際経済を学んで居ります。

Hickory Daily Record によると安城君はピッコリーR.C.を訪問して種々面白い話をされました。以下は同紙よりの抜萃です。

日本は現在急激に西洋化されて来て居るがまだ多くの東洋的なもの、伝統的な日本の習慣を残してい

て、西洋的なものと東洋的な文化が面白い対照をなしている事。

又、日本はカルフォニア州よりも小さく、人口は約1億で産業、工業等の発達はとても想像のつかない位である事。

学校は非常に多く、学生の20%は上級進学を希望して居るし、父兄は之を支援している事。

その他、宗教や自動車に関して等、色々な方面から、日本を紹介し国際親善に多に活躍致して居ります。

From the General Secretary's Letter

事務総長ミーンズ氏よりの便り

クラブ細則の変更

(Amendment of Recommended Club By-Laws)

すでに各クラブに到着して居ることと存じますが1964年の新クラブ細則中、第11章第8節が変更になって居りますので御注意下さい。

(前第二正会員の再選について)

国際ロータリーと国際情勢について

(Rotary International and International Affairs)

ロータリーは根本的に国際親善と平和的な友好関係を促進するに役立つ事を建前としているものであるから、政治的な問題や非親善的な意見の発表などをして、お互いの国際親善に悪い結果をもたらさない様に御注意下さる様。

中小企業診断 (Small Business Clinic)

理事会は、中小企業診断をクラブ内で(外部の援助を要しないで)クラブ員の経験を基礎として試験的に継続する様努力する事に同意致して居ります。

Rotary Magazine Week

ロータリー雑誌週間

1月24日~30日はロータリー雑誌週間です。

"The Rotarian" 紙の伝える所によれば、95エーカーの土地のカナダ松、エゾ松等から作られた紙は4フィートの巾で1年間6,895マイルの長さになり12トンの印刷インクを用い5色刷りで1時間4,000部のスピードで印刷され、130ヶ国に、43万部発送されて居ります。

又、地区内の数クラブが実施致しました「ロータリアン」「ロータリーの友」に関するアンケートを会員からお取りになつては如何でしょうか、結果が出ましたらどうぞお知らせ下さい。

急告 /

R.I. ニュース12月号にベトナムの大洪水について掲載されて居りますからぜひ御覧下さい。

Message Board

告 知 板

1月、2月公式訪問予定

- 昭和40年
 1月18日(月) 桑名ロータリークラブ
 19日(火) 各務原ロータリークラブ
 23日(土) 名古屋守山ロータリークラブ
 26日(火) 上野ロータリークラブ
 2月6日(土) 鳥羽ロータリークラブ
 10日(水) 松阪ロータリークラブ

行 事 予 定

- 昭和40年
 1月10日 ガバナー及ガバナーノミネー
 打合せ会議 (於 蒲郡)
 1月12日 ロータリーの友委員会 (於 東京)
 24日～30日
 "ロータリアン" 誌週間
 2月23日 ロータリー創立記念日

新クラブ、チャーター伝達式予定

- 3月21日(日) 鳥羽ロータリークラブ
 4月11日(日) 富山南ロータリークラブ
 4月25日(日) 岡崎南ロータリークラブ
 4月28日(水) 辰野ロータリークラブ
 5月8日(土) 小諸ロータリークラブ
 5月9日(日) 名古屋守山ロータリークラブ
 5月23日(日) 大町ロータリークラブ

事務所、例会場変更

稲沢ロータリークラブ
 東海銀行稲沢支店内
 稲沢市松下町前田752
 TEL 稲沢-32-2101

刈谷ロータリークラブ
 刈谷商工会議所大ホール <例会場>
 刈谷市新栄町3の26
 TEL 刈谷21-0338.0370

幹 事 変 更

伊勢クラブ
 新幹事 繁野繁造君
 前幹事、山本恒太郎君退会のため、1月
 1日付にて繁野君就任

柏原フイiscalエージェント代理、住所変更

パストガバナー柏原孫左衛門氏の御住所が、柏原
 洋紙店新社屋完成により変更されました。
 新住所は下記の通りです。
 東京都中央区京橋1丁目4番地5
 株式会社 柏原洋紙店
 TEL 東京272-6811

敬 弔 Condolence

昭和39年12月10日 小川新太郎君 (尾西R.C.)
 " " " 中田辰太郎君 (富山南R.C.)
 謹んで御冥福をお祈り申し上げます。



国際ロータリー第360区
Rotary International

ガバナー事務所

一宮市伝馬通り2

一宮商工会議所内

安 野 讓 次

電話 一宮 ② 4 6 1 1

電略 ガバナイチノミヤ

取引銀行 東海銀行一宮駅前支店